

「電気通信技術ビジョン4」を策定しました ～電気通信技術を通じて公共インフラの新たな価値を創造します～

国土交通省の公共インフラ分野における電気通信技術について、今後5ヵ年（2023年～2027年）で推進する技術開発や技術導入の方向性を示す「電気通信技術ビジョン4」を策定しました。

本ビジョンに基づき、急速に発展する情報通信、センサ、AI等の技術進展を踏まえた、新しい防災・減災や施設管理の高度化、環境・エネルギー対策を推進します。

（1）新たな価値を目指す重点分野

- ① 既存通信基盤の高度化等による多様な情報共有環境の実現
- ② 新たな無線技術等による災害時の広域的な情報収集手段の実現
- ③ 人とAIの協働による新たな業務スタイルの確立
- ④ 高速DXネットワークによる場所を選ばない仮想空間利用環境の構築
- ⑤ 電気通信施設の省エネルギー化と未利用資源の最適利用による脱炭素化の推進

（2）主な取組内容

以下の3テーマ及びDX、GXの関連テーマについて、技術開発等を推進します。

- ① 国内有数の通信基盤を活用した次世代統合ネットワークの構築
・100Gbps 統合ネットワーク基盤の機能強化／情報連携強化 等
- ② センサネットワークによる災害に強い安全安心な未来社会の実現
・センサネットワークによる広域的な情報収集／機動性の高い防災情報収集 等
- ③ AI活用による革新的なインフラ管理への転換とサービス向上
・AI事象検知の利用拡大／AI等によるインフラ管理の遠隔化・自動化 等

（問い合わせ先）

国土交通省 大臣官房 技術調査課 電気通信室 企画専門官 上原（内線 22364）

係長 堀口（内線 22375）

電話番号 03-5253-8111（代表） 03-5253-8223（直通）